# 「情報モラル①」

本時の学習課題:なぜネットへの情報発信には注意が必要なのか?

### 目標

仮想サイト(ブログや SNS 等)を利用し、情報を収集し、その情報から犯行計画を推理する活動を通して、SNS 等で情報を発信する際の危険性に気づき、どのような注意が必要なのかを考える。

展開案	場所:教室	時間
<b>事</b> 人		
(Ι )SNS やブログのメリットやデメリット		5分
みなさんはソーシャルネットワーキングサービ	スというのをご存じですか?→SNS と呼ばれるもの	
・知ってる・使っている → どんなもの	のがありますか?インスタ・Facebook・LINE・mixi	
では、ブログとは何か知っていますか?		
・知ってるけど使ってはない・分からない	→ SNS とブログの違いって何でしょうか?	
・やりとりするのが SNS ・ブログはサイト。	みたいなもの	
以下のような違いがあります。		
SNS(人と人をつなぐ)	ブログ→ウェブログ (記録)	
・コミュニケーションがメイン→返信などのレ	・情報を蓄積していくもの	
スポンスやいいねなどのアクションがある	・発信者の人気はあまり関係ない	
・発信者の人気も大事	・いつまでも情報は残る、検索すればでる(スト	
・人気のないものは、いつかは消える、検索して	ック型)	
もでない(フロー型)		
閲覧者がほしい情報や面白い	情報をネット上に提供するもの	
どちらもインターネット上に情報をのせていく	ことは共通しています。	
これらのサービスにはどのようなメリットがあ	りますか?	
・面白い・情報が簡単に手に入る・暇つぶしに	なる・いざという時も助かる	
事例:お店選びにとっても助かる、災害時に	速やかに情報を得ることができた	
デメリットも挙げられますようね?		
・デマの情報がある・個人情報などを特定され	る・犯罪に巻き込まれる	
技術的にも非常に便利で有効なものであること	は間違いないが、危険性ばかりが注目される。これ	
ま当然、トラブルや犯罪に巻き込まれることが多	いからです。そこで、今日は具体的な活動を通して	
「なぜネットへの情報発信には注意が必要なのか	?」という内容についてみなさんと考えていきたい	
と思います。		

## 主活動

(2)仮想ブログの投稿内容から発信者の情報を集めてみよう

10分

ここにとある仮想ブログがあります。タイトルは「えんどう、豆に書く日記」です。

この日記にはいくつかの投稿がなされています。これらの投稿から、分かるこの人や周囲の人の情報を分かるだけプリントにまとめてみましょう。

・名前:えんどうまもる ・高校 2 年生 ・ラーメン好き ・日曜は家にひとり ・両親はバレーを やっている ・部活動は剣道→朝練習がある 翔平という友達がいる ・授業中に携帯をつかって いる不良。 ・誕生日は 8 月 10 日 別々の投稿からいろいろな情報が得られましたね。

では、4人組になります。→「このブログの投稿者がある誘拐犯グループのターゲットになっているという情報が入ってきました。あなたたちは、犯罪未然防止組織のメンバーとしてこれを見過ごすわけにはいきません!先ほど得られた情報から、犯人グループはどのような犯行計画を企てているかを予想してみましょう」

25 分

※下見をどのようにするかや実行のタイミングや場所、など犯人グループの思考を具体的に読んでみましょう。

#### 例)

- ・家の場所を特定するために、観山麺近くのセブンイレブンに日曜の夜に張り込んで、本人が来るのをまつ→後をつけて、正確な家を特定する。→監視カメラの映像等を使い、犯人の人数や顔を特定する(事情聴取するなど)+保護対象を確認
- ・可能であれば、観山高校での友人や翔平くんに接触する→情報を集める
- ・朝練習の通学中に待ち伏せて、誘拐する→(確保する、おとりで変装して捕まえる)
- 〇共有:どのような犯行計画と予想されどのように防ぎますか?
- ・各グループでの意見を発表する(同じものははぶく)

#### まとめ

活動を通して、犯罪者たちの視点にたって、どのように SNS からの情報収集とそこから犯行をおこなうにいたるまでの思考を体験してもらいました。

一つ一つの投稿の情報は少なくても、それがストックされ続けるネット上では、細切れの情報を集めることで様々なことが分かってしまいます。少しずつという手軽さが危険を予想することを難しくしています。

(3)「なぜネットへの情報発信に注意が必要なのか?」について学んだことを踏まえてまとめてみましょう

10分